

Weekly Report



創立/1986年2月19日 (会長) 島田謙司 (幹事) 村山圭治
 例会場/〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1 ホテルメトロポリタン TEL 03-3980-1111
 事務所/〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-29-14-101 TEL 03-3985-7577 FAX 03-3590-6644
 HP http://www.toshimah-rc.jp E-mail info@toshimah-rc.jp

第 1226 回例会 2012 年 1 月 25 日

●本日のプログラム

イニシエーションスピーチ
 櫛田隆治会員

●先週の例会報告 2012 年 1 月 18 日

幹事報告

鈴木基金委員会より、助成金用の申請書が事務所にあります。

親睦を中心に大いにクラブ活性化のために活用いただきたいと思っております。

■ゲスト

青少年交換派遣予定学生 末村 菜さん

■出席報告

会 員	出席率 参入 会員数	出席数	欠席数	出席率	12月21日分 修正出席率
39名	35名	28名	7名	80.00%	83.33%

ニコニコ BOX

西島会員/久々の緊張でどきどきしています。

本日、お話ししたことは聞き流して下さい、有難うございます。

山元会員/2人分の誕生祝を有難うございました。

櫛田会員/西島さんのイニシエーションスピーチを楽しみにしております。

第7回定例理事会報告

日 時 2012年1月11日 11時30分~12時

場 所 例会場

出席者 会長 副会長 幹事 SAA 会計
 社会奉仕委員長 職業奉仕委員長

- 12月度月次報告
月井会計の報告どおり了承されました。
- 1月例会スケジュール
予定どおり進める。
- 今年度後半の重点アクションプラン
 - 2月のバギオ訪問団に豊島東 RC から合計 10 名が参加することになった。
 - 会長方針の 4 本柱のもう一つである社会奉仕

●次回のプログラム

クラブフォーラム
 国際奉仕委員会のDVD鑑賞

卓 話 国際奉仕活動と東日本大震災

地区国際奉仕委員長 土居岩生氏
 紹介者 中山行雄会員

活動について、斉藤委員長が次回理事会までに具体的な案を提出する。

- 3クラブ合併についての池袋、池袋西 RC との会長幹事会について
具体的な検討に入る前に、お互い、相手のクラブをよく知るという意味で、3月31日までの限定で、ビジターフィーは無料とする。次回打ち合わせは、1月30日池袋西 RC の例会場にて行う。
- 鈴木基金について
先日の第2回委員会で、単年度総額 200 万円をクラブ内の親睦を中心にした活動に助成金として支出することが決まった。さらに、次年度への繰り越しはしないことも決まった。
第3回委員会を本日举行、資金の運用について、大和証券からの提案を聞く予定。
- 久保会員の退会申し出について。
稲川退会防止委員長より詳細な報告があり、12月31日付で退会を承認した。
尚、永年にわたるクラブ活動への積極的な貢献に対して、感謝の意を表すために都合の良い時に例会に出席をいただくように、会長から招待状を送ることにした。

第 1225 回例会

イニシエーションスピーチ





「坂の上の雲」を翻訳して感じたこと
 —— 明治の人々は何を目指したのか ——
 駿河台大学名誉教授 ポール・マッカーシー氏

この小説は明治時代と明治の人間を描いています。なによりも日露戦争への道と日本の勝利を描いています。私は、現代の人間として戦争とか植民地主義、帝国主義を肯定的には見ていません。いいことだと思いません。しかし、これは現在ではなくて明治時代です。

明治の人間としては、どうしてこの道に入ったのか、どう感じたかということについて考えなくてはなりません。私たちの今の価値観、先入観でばかり見ないで、その時代の人たちの立場にたって見て、どう感じたかということを知るためには「坂の上の雲」は大変いい資料になると思います。

薩長の人たちは尊王攘夷思想を唱えて幕府を倒して、明治維新を成したんです。しかし、天下を取ったら攘夷どころか文明開化で、同じ人物が百八十度、態度を変えたんです。これはなんと賢明な決断だったろうと思います。アメリカ、イギリス、フランス、オランダ、ロシア、あらゆる外国が日本に来たかったです。もっと裏心もあったかもしれませんけれども、せめて貿易がしたかった。明治政府の指導者たちはそれをよくわかっていて、尊皇の基本的伝統を保ちながら日本の政治制度を変え、開国してアジアの国々の中でいちばん早く近代化に成功しました。当時のヨーロッパの国々は帝国を持っていました。イギリスは、日本と同じ位の小さな島国ですが、世界の四分の一が領土でした。

フランス、オランダ、ドイツ、そしてアメリカも全部、帝国主義でした。日本の指導者たちが見ていて、近代国家は全部、帝国を持っている。我々も持たなくてはならないと思ったのは全然おかしなこと、責めるべきことではないと思います。歴史的には、やむを得ない事実だと思えます。弱った清と日清戦争をして台湾を日本の領土にしました。ロシアを相手に戦争をして、朝鮮半島、樺太を領土にしました。明治だけで領土は三倍ぐらいになったのではないですか。日本、台湾、朝鮮半島そして樺太です。

そこで、大正時代の人間が手にした領土をたいへん

上手に治めて、日本のためだけではなく、各領土の人たちのために力を尽くして、本当の意味での東亜における新秩序をつくりあげられたのであれば、世界の歴史が変わったでしょう。太平洋戦争もなかったでしょうし、原爆もなかったでしょうし、アメリカによる日本の占領もなかったでしょう。そうかといって今のような完全に民主主義的な日本もなかったかもしれません。

司馬さんはこの小説で幕末から明治維新を経て日露戦争での勝利を描写しています。歴史家として抽象的に述べているのではなく、伊予・松山で生まれた秋山好古と真之兄弟の一生を描いています。彼らは江戸時代、貧しい下級の侍に生まれ、努力して好古は陸軍に入り、ヨーロッパへ行って騎兵隊の技術を身につけ、その技術を使って世界一とされていたロシア軍のコサック騎兵隊を敗りました。真之は海軍に入り、東郷平八郎のもとで活躍して見事に勝利を収めました。輝かしい明治時代の最も素晴らしい面を象徴する二人の人物でした。司馬さんはそれと交錯して、文人である正岡子規を描いています。子規も松山出身で、彼らの親友で文学の世界で革命的なことを成したんです。軍事的政治的なことだけではなく、文化的にも明治時代はなんと素晴らしい時代だったでしょう。私も約二年間、明治の人間、秋山好古と真之、そして正岡子規とお付き合いさせていただきました。おもしろかったし、有意義な仕事だったと思います。感謝しています。

2月の例会スケジュール

2月	1日 [1227]	理事会	11:30~12:00
		例会	12:30~13:00
		クラブフォーラム	12:30~13:00
		国際奉仕委員会DVD鑑賞 地区国際奉仕委員長 土居岩生氏 紹介者 中山行雄会員	
2月	8日 [1228]	理事会	11:30~12:00
		例会	12:30~13:30
		卓話	私にとって、ロータリーとは 2011年度米山記念奨学生 楊珊珊さん(東京ワセダRC) 紹介者 高崎快彦会員
2月	15日 [1229]	創立26周年記念夜間例会 受付開始 17:30 例会点鐘 18:00	
2月	22日 [1230]	国際ロータリー第2580地区 地区大会 於: 帝国ホテル 登録開始 12:00 本会議 13:00~18:30	
2月	29日 [1231]	例会	12:30~13:30
		卓話	防衛医大元教授 酒井 豊氏